

< 獨協大学創立50周年記念 オープンカレッジ特別講座 >

「歓喜に寄せて」 レクチャーコンサート

ベートーヴェンの曲の他に多くの合唱曲を生んだ「歓喜に寄せて」を楽しむ

日時：2015年 3月14日(土) 13:00~15:00

会場：獨協大学天野貞祐記念館大講堂 入場無料

*未就学児入場不可

主催：獨協大学エクステンションセンター 共催：草加市

*定員500名。往復はがきにて事前申込みが必要です。

(1枚につき1人、裏面参照)

希望者多数の場合抽選となります。

事前
申込制*



レクチャーコンサートについて

歓びよ、美しい神々の火花よ、楽園の娘よ… (Freude, schöner Götterfunken, / Tochter aus Elysium…)

ルートヴィヒ・ファン・ベートーヴェン (1770~1827年) の『交響曲第九番』 (1824年) には、フリードリヒ・シラー (1759~1805年) の詩「歓喜に寄せて」 (1786年) による合唱が付されています。この詩は『第九』で作曲される以前にも、発表直後から多くの作曲家によって曲がつけられ、合唱曲 (ソロと合唱で楽しむ曲) として親しまれていました。例えば1800年には、「歓喜に寄せて」だけに作曲した14曲を収録した楽譜集が出版されるほどの知名度を誇っていたのです。

今回は、シラーの詩がなぜ18世紀後半から19世紀前半にかけて広く親しまれたのかを考え、同時にベートーヴェンの『第九』をこの幅広い受容の歴史から捉え直そうという試みです。コンサートでは、シラーの詩と同時に発表された曲や同時代の曲を中心に、現代の作品もご紹介します。最後に聴衆の皆さんとともにベートーヴェンの「歓喜に寄せて」を合唱したいと思っております。

出演者

【ソプラノ】 染谷 熱子 / 安田 久美恵
【アルト】 上杉 清仁 / 布施 奈緒子
【テノール】 石川 洋人 / 坂口 寿一
【バス】 小笠原 美敬 / 望月 忠親
【ピアノ】 小木曾 美津子 / 矢内 直子*
(連弾)

演奏曲目「歓喜に寄せて」

C. G. ケルナー
伝J. G. ナウマン
F. F. フルカ
J. C. ミュラー
A. B. シュルツ
J. C. F. レルシュタープ
C. F. ツェルター
J. F. ライヒャルト
J. R. ツムシュテーク
F. シューベルト
L. v. ベートーヴェン (オプホーフェン編曲)
C. ブラウンス
Z. ランダル=ストゥループ*

レクチャー講師: 矢羽々 崇 (やはば たかし) プロフィール

ミュンヘン大学マギスター (修士)、上智大学博士 (文学) 取得。1994年より獨協大学外国語学部ドイツ語学科で教鞭を執る。2007年より教授。専門は近現代ドイツ文学 (主に叙情詩)。主な著書として、『詩作の個人性と社会性 ヘルダーリンの詩「追想」』 (1997年)、『「歓喜に寄せて」の物語 シラーの詩とベートーヴェンの「第九」』 (2007年) などがある。また、NHKラジオ、テレビでドイツ語講師を担当。



矢羽々 崇
獨協大学
外国語学部教授

コンサート解説: 木村 佐千子 (きむら さちこ) プロフィール

東京藝術大学大学院音楽学専攻修了。ポーフム・ルール大学 (ドイツ) にて博士号取得。専門は西洋音楽史 (特にJ.S.バッハの音楽)。2003年より獨協大学外国語学部ドイツ語学科で教鞭を執る。著書に「Johann Sebastian Bachs Choraltextkantaten」 (Bärenreiter社、2011年)、訳書に『バッハの鍵盤音楽』 (シュレーンバーク著、佐藤望と共訳) がある。



木村 佐千子
獨協大学
外国語学部准教授

■日時: 2015年3月14日 (土) 13:00~15:00 / 入場無料 未就学児入場不可

■会場: 獨協大学 天野貞祐記念館大講堂

東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通 東武スカイツリーライン「松原団地駅」西口徒歩5分
*車でのご来校はご遠慮ください

■申込方法: 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号をご記入のうえ
下記宛先までお申込みください。(1枚につき1人)
2月20日 (金) 当日消印有効。

〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1 獨協大学エクステンションセンター レクチャーコンサート係

■URL: <http://www.dokkyo.ac.jp/> ■TEL: 048-946-1678

■主催: 獨協大学エクステンションセンター 共催: 草加市